

平成 17 年度一橋大学附属図書館企画展示

オウエンから一橋へ

消費組合の成立と展開

ロバート・オウエンは協同組合運動の思想的源流とされるイギリスの思想家である。一橋大学附属図書館はオウエンおよび彼の影響を受けたイギリスの協同組合関係のコレクションが充実している。殊に外池文庫には消費組合の創始とされるロッチデール公正先駆者組合の一次資料も含まれており、世界的に貴重なコレクションである。



本年度企画展示では、オウエンの思想と事跡およびイギリスにおける消費組合の成立から、日本での消費組合思想の受容と展開過程を概観する。これは、明治初期の翻訳書から一橋消費組合に至るまで、オウエンが遺した足跡を一橋で探す旅であるともいえる。



【展示】

期間：平成17年11月1日(火)～2日(水)
4日(金)～11日(金)

11月3日(祝)は一橋祭準備日のため休室します

入場：9時30分～16時30分(閉室17時)

場所：一橋大学附属図書館公開展示室
(西キャンパス 時計台棟1階)

入場無料

【講演】

日時：平成17年11月7日(月) 14時～15時30分

場所：一橋大学附属図書館研修セミナールーム
(西キャンパス 時計台棟1階)

講師：都築忠七(一橋大学名誉教授，
ロバート・オウエン協会会長)

入場無料

